

水戸市実技研修会

12月16日、内原ヘルスパークにて水戸市スポーツ推進委員の実技研修会が行われました。

内容はシャフルボードと卓球バレーで水戸地区研修会と同じニュースポーツを行い、研修会に参加できなかった多くの推進委員さんにも体験していただきました。ぜひ皆さんの地区でも取り入れてみてください。



茨城県スポーツ推進委員協議会研修会

令和6年2月17日・常総市地域交流センター

公立中学校における休日部活動の地域移行についてという難しい問題をテーマに研修会が行われました。移行するには、

- ①地域クラブの設立・確保・運営
- ②指導者の確保・資質向上
- ③地域格差（クラブ・指導者）
- ④保護者（家庭）の負担
- ⑤地域移行の周知
- ⑥学校施設等の利用・交通手段等



と、たくさんの課題がある中で、2023～2025年度には実証事業として市町村で検証、解決策を検討していかなければならないそうです。我々推進委員もいつ、どのように協力していけば良いのか、これからの水戸市の動きに注視していきたいと思っています。

親睦ボウリング大会に参加して

水戸市スポーツ推進委員 広報部会 中 崎 裕 之



私は今年度より、水戸市スポーツ推進委員として活動することになりました。右も左もわからないような状態でなんとかこの1年間務めて参りましたが、少しでもお役に立つことができたでしょうか。今後ともよろしくお願い致します。

さて、令和6年1月27日、水戸グリーンボウルにて親睦ボウリング大会が開催されました。ここ10年程ボウリングをした記憶がないのですが、楽しむつもりで参加させていただきました。コロナ感染の影響もあり、例年に比べ参加者も少なかったようですが、各レーンとも熱気あふれるゲームが繰り広げられていました。私は何度かはストライクを取ることもできましたが、ガターを出すなどでスコアは散々なものでした。ゲーム後は表彰式もあり、参加賞をいただき、たいへん楽しく参加することができました。

退任者一覧

五 軒 地 区	川 又 哲 男
城 東 地 区	黒 羽 清 隆
浜 田 地 区	永 山 直 人
浜 田 地 区	須 能 伸 博
上大野地区	梅 原 輝 雄
石 川 地 区	安 蔵 敏 宏
飯 富 地 区	小 坪 廣
飯 富 地 区	三田寺 敏 男
国 田 地 区	小 坪 隆
河 和 田 地 区	寺 門 宗 一
上中妻地区	茅 根 正 俊
上中妻地区	綿 貫 哲 幸
上中妻地区	鯉 淵 博
見 川 地 区	柏 喜 道
千 波 地 区	吉 野 由 昭
梅 が 丘 地 区	関 内 礼 子
双 葉 台 地 区	薄 井 光 栄
稲 荷 第 二 地 区	深 谷 勝 弘
内 原 地 区	櫻 井 一 実
内 原 地 区	今 瀬 一 郎
鯉 淵 地 区	播 田 実 洋
鯉 淵 地 区	上 田 千 晶



水戸市スポーツ推進委員
千波地区

吉 野 由 昭

退任にあたって

5年前に体調を崩し皆様には大変ご迷惑をおかけしました。私は他の役で保護団をさせて頂いております。1年に1度ですが少年院に行き、子ども達が社会復帰する為のお話を1時間程やらせて頂いております。根っからの悪い子はいません。その時に身近にキチンと話を聞いてくれる大人がいなかったことが原因だと思います。スポーツ推進委員の皆様が地域ではいろいろなお役を持っていると思います。是非地元でも身近で何でも親身に相談できる人になって下さい！

本当にこれが一番の犯罪予防になります。27年間ですがお世話になり、本当にありがとうございました。

スポーツ推進だより

第128号

令和6年3月31日発行

発行者：水戸市スポーツ推進委員連絡協議会
編 集：広 報 部 会
事務局：水戸市市民協働部スポーツ課
電 話：029（306）8136



令和5年度スポーツ・健康フェスティバル

スポーツ・健康フェスティバルに参加して



水戸市スポーツ推進委員
調査副部長
山 部 正 彦

Covid-19を経て「千波湖スポーツフェスティバル」が「スポーツ・健康フェスティバル」としてアダストリアみとアリーナにて行われました。

大きな変更点はまず屋外イベントが屋内イベントになった事、開催が4年間もなされていない事、屋内開催で開催する事が集客に不安を覚えていました。

さてスポーツ推進委員が参加者の補助役となった訳ではありますが、イベントが始まってしまえば従来の屋外活動とは違った展開がありました。

補助役は屋外では大声を張り上げないと指導出来ない事もままあるのですが、今回は穏やかな発声で十分指導が出来て心穏やかな楽しいイベントでした。また、1月に行っているにも関わらず温暖な環境でゲームに集中でき、目新しい競技に夢中になる子供らも屋外の時より多く見受けられました。広報に注力しながら回を重ねれば楽しいスポーツイベントとして定着すると確信します。



水戸市スポーツ推進委員
企画部会
吉 村 三 男

1月14日（日）小雨の中、アダストリアみとアリーナに於いて、スポーツ・健康フェスティバルが行われました。朝早くからお子様からお年寄りまで沢山の人来ていただきました。

我々スポーツ推進委員の担当はサブアリーナに於いてストラックアウト他5項目のイベントを担当しました。屋内では初めての経験でしたが、天候等を気にせず実施出来たことは、大変良かったと思いました。屋内競技は参加者の目的が明確なため屋外のようにフリー客の参加が見込めないことが心配でしたが、今回は本アリーナに於いて別のイベントが開催され、その流れで子どもから大人までたくさんの人が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しい時間が流れていきました。

今後も天候に左右されず、他の企画とのコラボで盛り上げられる事が出来れば屋内でのイベントもいいかなと思いました。



第64回全国スポーツ推進委員研究協議会 青森大会に参加して

水戸市スポーツ推進委員 企画部長 高 久 たかみ

令和5年11月16日・17日に「スポーツで煌めく笑顔のために」～青い森から縄文の風に乗って全国へ～のテーマで青森大会が開催されました。

基調講演では、オリンピック4大会連続出場の福士加代子さんの「笑って走れば福来たる」～私が笑顔で走り続けてきた理由～がテーマでした。何事も笑顔で話す福士加代子さんの姿がすてきでした。

シンポジウムでは「コロナ禍を越えたコミュニティスポーツの新しいかたち」新型コロナウイルス感染者の減少に伴い感染症の位置づけが変更され、日常生活が戻りつつあります。私達スポーツ推進委員も新型コロナウイルスでは、大会中止など今まで経験した事のない状況を味わいました。今後の活動に色々な経験を生かせればと思います。

ホテルでは、スポーツ推進委員とはどうあるべきか等色々話が盛り上がり、とても有意義な研修（懇親会）に参加出来ました事大変うれしく思いました。ありがとうございました。



第8回水戸黄門漫遊マラソン ボランティアに参加して

水戸市スポーツ推進委員 調査部会 大 槻 勢 次

今年も秋晴れの中、地区の運動会も終わりホッとしていると、例年通り「第8回水戸黄門漫遊マラソン」が近づいてきました。第1回からボランティアとして参加していますが、第1回から第8回まで（第5回はコロナ禍のため中止）多くの選手及びボランティア、そして沿道で応援する市民の皆さんに支えられ、水戸の新たな名物になってきたと感じています。私は、毎回同じ場所ですべての皆さんへの案内をさせて頂いていますが、ボランティアとして参加する時は、いつも選手の皆さんが何気なく発する言葉に注意を払っています。大会初期の頃は、トイレの数が少なくスタート時間に間に合わない、女子専用が少ないなどの声が多く聞かれました。現在は相当改善されましたが、今年は男女用の他に男子専用も欲しいとの声がありました。これからもできる限り、ボランティアとして参加し、選手の皆さんから「水戸の漫遊マラソン良いよね」の声がたくさん聴けるように頑張りたいと思います。



水戸市民スポーツ大会（市民運動会）について 調査部会

調査部会ではここ数年コロナにより開催が難しかった市民スポーツ大会が令和5年度は各地区でどのように開催されたかを調べてみました。（回答 全33地区）

1. 実施

番号	項目	回答数	割合
1	昨 年	有	20 60.6%
		無	13 39.4%
		合計	33 100.0%
2	今 年	有	31 93.9%
		無	2 6.1%
		合計	33 100.0%

2. 開催時間

番号	項目	回答数	割合
1	午前中	32	97.0%
2	1 日	1	3.0%
	合 計	33	100.0%

3. テント張り（複数回答可）

番号	項目	回答数	割合
1	本部	28	84.8%
2	各町内会	10	30.3%
3	テントなし	3	9.1%
4	その他	2	6.1%

4. 昼の弁当

番号	項目	回答数	割合
1	本 部	有	26 78.8%
		無	7 21.2%
		合計	33 100.0%
2	各町内会	有	2 6.1%
		無	31 93.9%
		合計	33 100.0%

5. PTA・サプリーダー等の協力

番号	項目	回答数	割合
1	有	26	78.8%
2	無	7	21.2%
	合 計	33	100.0%

6. 子どもの競技

番号	項目	回答数	割合
1	5以下	10	30.3%
2	5以上	23	69.7%
	合 計	33	100.0%

7. 町内対抗競技

番号	項目	回答数	割合
1	有	10	30.3%
2	無	23	69.7%
	合 計	33	100.0%

8. スポレク部員数

番号	項目	回答数	割合
1	0～10人	9	27.3%
2	11～20人	11	33.3%
3	21人～30人	8	24.2%
4	30人以上	5	15.2%
	合 計	33	100.0%

今年度はほとんどの地区で開催されましたが、以前の様に午後も開催した地区は1地区に留まりました。

大会はどこでも多くのスポレク部員さんと地域の方々が協力しながら盛大に、各地区の特徴を出しながら行われたことがうかがわれます。コロナが5類に移行したとはいえ、まだマスクを外さない生活を送っている現状を考慮すると、この結果はコロナの影響がまだまだ大きいのかかもしれません。そして、これを機に市民スポーツ大会も大きく様変わりしていくのか、これからは情報を交換・共有しながら実施していきたいと思います。

どの様な形での開催であれ、地域の多くの皆さんが参加し、楽しんでいただきながら健康増進に役買えるような大会になるよう、我々も努力していきましょう。